

## 令和7年度 課題分析研修Ⅱ（底生動物）実施要綱

環境省環境調査研修所

### 1. 目的

国及び地方公共団体等において環境分析に係る業務を担当している職員が、底生動物の検索法及び底生動物を用いた水域環境測定法に関する専門的知識及び技術を習得するとともに、全員合宿による研修生間の交流を通じて、相互啓発及びネットワーク形成を図る。

### 2. 期間及び会場

(1) 期間：令和7年4月21日（月）～4月25日（金）

※期間中は受講者全員合宿制となります。

(2) 会場：環境調査研修所 〒359-0042 埼玉県所沢市並木3-3

Tel 04-2994-9766

### 3. 教科内容

別紙のとおりとする。

### 4. 研修予定人員

10名

### 5. 研修を受ける資格

次の各号のいずれにも該当するものとする。

- (1) 国及び地方公共団体等において環境分析業務を担当している職員で、一定の実務経験を有する者
- (2) 研修受講に支障のない健康状態にある者
- (3) 所属長の推薦を受けた者

### 6. 研修生の推薦方法

研修生を推薦する場合は、別紙様式による「被推薦者名簿」及び別添2の「実務経験調書」を添えて、**令和7年2月21日(金)までに必着**するよう環境調査研修所所長あて文書により通知すること。送付は電子での提出を基本とする。【提出先】**教務課：KYOMU\_KA@env. go. jp**

### 7. 研修生の決定

環境調査研修所所長は、6の推薦に基づいて研修生を決定の上、推薦者にその旨を通知する。

### 8. 修了証書の交付

- ・受講の状態（修了または未修了）については、研修終了後所属長に通知する。なお、所定の課程（原則として1割以上欠課した者を除く。）を受講した場合に修了とする。
- ・修了した場合、修了証書（電子データ）を交付する。

### 9. 経費

次の経費は所属長の負担とする。

(1) 往復に必要な旅費

ただし、環境省の職員については、環境調査研修所から支給する。

(2) 滞在費

ただし、国家公務員（独立行政法人職員を除く。）については日額旅費を環境調査研修所から支給する。

## 10. 日程について

別添3「日程表（令和7年度課題分析研修Ⅱ（底生動物）（案）」のとおり。

## 11. テキスト（携行資料）

- ・書籍「滋賀の水生昆虫（図解ハンドブック）第4版」（滋賀県小中学校教育研究会理科部会編／滋賀の理科教材研究委員会）を使用。

※持参が困難な場合は、当研修所で貸出しも可能です。研修終了後は回収致します。

なお、個人的に購入を希望されるようであれば、次の出版元までお問い合わせ下さい。

※滋賀の理科教材研究委員会（電話 0748-25-1492）

\*次の情報を環境調査研修所ホームページ（URL <https://neti.env.go.jp/train/guidebook.html>）に掲載しておりますので御参照ください。

◎「研修受講ガイドブック」

（研修受講に当たっての留意事項に関する情報を掲載しております。）

**(別紙) 研修実施方法**

1. 「開講式」「オリエンテーション」は指定の日時に対面にて行う。
2. 受講生は指定された日時に環境調査研修所に集合し、担当教官の指示に従って実習を行う。実習内容をまとめた実習結果報告書を作成し、担当教官に提出する。
3. 報告書に基づき、研修最終日に実施するゼミナールにおいて、受講生同士の意見交換や討議を行う。

**○教科内容**

1. 実習講義 . . . . . 1. 5 時間  
研修カリキュラムの流れと実習の全容、及び現地実習における試料採取法と生物を用いた水域環境評価手法の概要等について理解することを目的とする。
2. 講義  
底生動物の分類、同定方法 . . . . . 3. 0 時間  
底生動物を用いた水域環境測定法を習得するに当たり、対象となる指標生物に関する基礎的な知識と、生物分類・同定法の実践的な知識の習得、更にはそれらを用いた総合的評価手法の習得を目的とする。
3. 実習 . . . . . 22. 5 時間
4. ゼミナール . . . . . 1. 5 時間
5. その他（開・閉講式、オリエンテーション、実習準備等） . . . . . 2. 75 時間

合計 31. 25 時間

注) 都合により一部内容を変更することがあります。

**○実習内容**

実習項目	目的及び方法	実習内容の概要
指標生物	河川の底生動物を用いた水域環境測定法の習得	・底生動物の採取法 ・底生動物の同定法 ・水域環境評価法

**○現地実習について**

屋外での実習に適した服装を御用意ください。なお、長靴・ライフジャケットは当所で用意いたしません。

(必要に応じて雨具も御用意ください。)

(注)

1. 都合により一部内容を変更することがあります。
2. 開講式は9：30より行う予定です。9：00までに入所してください。
3. 最終日は15：45に終了する予定ですが、研修時間の延長等により若干遅れる場合があります。
4. 帰路の航空機、鉄道の時間等により講義等や閉講式を欠席することは認めません。